

意見・提案等検討結果説明シート

整理番号	8
更新日時	令和4年3月11日

件名	脱炭素化の推進	現状と課題	昨年12月提案の「低炭素社会に向けた先進的活動」に対する町の見解は、脱炭素社会に向けた積極的・先進的な取組にはほど遠い内容。その後、政府案の「脱炭素先行100地域選定ロードマップ」骨子が明らかになり、先行取組み自治体への優遇支援も明白になっている。 第2期総合戦略の「住んでみたい、住み続けたいまちづくり」「SDGsの推進」などの実践を担保する意味においても、脱炭素化の活動を先行し推進することが肝要。なお、平成15年に策定した「岩美町新エネルギービジョン」の経験を生かせば実践可能である。	主管課	環境水道課
				電話番号	0857-73-1567

提案内容（原文）	基本的に昨年度の提案内容と同様であるが、令和4年度は岩美町脱炭素化のキックオフと捉え、以下の取り組みを実施する。 (1)岩美脱炭素協議会発足と同時に2050年CO2排出実質ゼロ表明 (2)具体的活動 ①岩美町脱炭素戦略の広報（従来の広報活動に各団体・自治会での研修会） ②車中心社会から公共交通優先の社会へ変換（マイカー自粛を町が率先実践）
----------	--

検討結果	<input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 引き続き検討する <input type="checkbox"/> その他	検討結果	「二酸化炭素排出実質ゼロ」の表明は、環境にやさしいまちづくりの一環として意義のあることですが、表明に当たっては、町の取組を明らかにし、率先して実行することが重要であると考えております。令和4年度は、地球温暖化対策に関する実行計画の策定を進めることとしており、計画の策定に合わせて、「2050年CO2排出実質ゼロ表明」を行う予定です。 具体的な施策につきましては、ご提案いただいた内容も参考にさせていただきながら、計画を策定する過程において検討します。
------	---	------	--

事業概要	款		
	項		
	目		
	事業名		
	事業費	千円	
財源内訳（千円）			
	一般財源		